

令和4年度（2022年度）

管理事業名	ホームタウン関連事業				総合計画 の体系	大綱 7	都市魅力			
						政策 3	市民が愛着をもてるまちづくり			
						施策 2	本市独自の強みを生かしたまちづくり			
主な歳出 予算科目	一般会計	(款) 2	総務費	(項) 1	総務管理費	(目) 32	スポーツ推進費			
部局名	都市魅力部	予算執行 所属	文化スポーツ推進室							
事業の目的と概要 【目的】 市立吹田サッカースタジアムを本拠地とするガンバ大阪を市が率先して応援することにより、市民のホームタウン意識の醸成及び「ガンバ大阪のあるまち」としてのふるさと意識の醸成を図る。 【概要】 市民ふれあい事業を実施したほか、郵便ポストへのガンバ大阪コラボラッピングや、市立保育・幼稚園児をスタジアムに招くピッチ体験事業、ガンバ大阪選手着用ユニフォームパンツへの「吹田市」掲出等を行った。また、ガンバ大阪を応援する団体が実施したパブリックビューイングや、園児や小学生を対象とした「子どもサッカーフェスタ」、大人も対象とした「みんなのサッカーフェスタ」について補助金を交付した。										

I 成果指標（活動指標）

指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	指標の定義
ホームタウン推進事業参加者数	人	2,406	3,245	8,202	ガンバ大阪と連携し実施している市民ふれあい事業やキッズフォローアップ事業、ピッチ体験事業などへの年間参加者数

II 活動実績・成果

<p>※令和5年度行政評価から指標「プロサッカー吹田市民入場者数」を削除</p> <p>【成果の指標】 ホームタウン推進事業参加者数の評価 ・参加者数 8,202人（前年度実績から4,957人の増） 新型コロナウイルス感染症の影響が緩和し、各事業を縮小することなく実施できたことにより増加した。</p>

III 課題と今後の取組

<p>更なるホームタウン意識の醸成を図るためには、今まで以上にガンバ大阪と連携・協力し、市民ニーズに即した有効かつ柔軟な事業展開を図る必要がある。 ネーミングライツ料を財源とし実施しているため、今後の財源確保が課題である。</p>
--

IV 財務情報

◆貸借対照表【BS】

(単位：千円)

勘定科目	令和3年度末 A	令和4年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和3年度末 A	令和4年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	290	710	421
未収金	-	-	-	地方債	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	290	710	421
徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
土地	-	-	-	固定負債	2,900	6,406	3,506
建物・工作物	-	-	-	地方債	-	-	-
リース資産	-	-	-	長期借入金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	退職手当引当金	2,900	6,406	3,506
無形固定資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
土地	-	-	-	負債の部合計	3,189	7,116	3,927
建物・工作物	-	-	-	純資産	△3,189	△7,116	△3,927
建設仮勘定	-	-	-				
重要物品	-	-	-				
図書資料	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
出資金	-	-	-				
長期貸付金	-	-	-				
基金	-	-	-				
徴収不能引当金	-	-	-	純資産の部合計	△3,189	△7,116	△3,927
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	-	-	-	負債及び純資産の部合計	-	-	-

◆行政コスト計算書【PL】

(単位：千円)

勘定科目	令和2年度	令和3年度 A	令和4年度 B	差額 B-A
経常収入				
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常収入 小計(a)	-	-	-	-
経常費用				
給与関係費	-	3,567	8,287	4,720
物件費	-	-	-	-
維持補修費	-	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	-	63,350	68,846	5,496
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	-	290	710	421
退職手当引当金繰入額	-	△1,305	4,074	5,379
支払利息	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	-	65,902	81,917	16,015
経常収支差額(a)-(b)=(c)	-	△65,902	△81,917	△16,015
特別収入				
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別費用				
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別費用 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	-	△65,902	△81,917	△16,015
一般財源充当額	-	4,469	9,144	4,675
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	-	△61,433	△72,773	△11,340

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】

(単位：千円)

区分	令和2年度	令和3年度 A	令和4年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	-	-	-	-
行政サービス活動支出	-	67,819	77,990	10,171
行政サービス活動収支差額	-	△67,819	△77,990	△10,171
投資活動収入	-	63,350	68,846	5,496
投資活動支出	-	-	-	-
投資活動収支差額	-	63,350	68,846	5,496
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	-	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-	-
収支差額 合計	-	△4,469	△9,144	△4,675
一般財源充当額	-	4,469	9,144	4,675
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特長的な事項

勘定科目等	特長的な事項
【PL】 負担金・補助金・交付金等	ホームタウン推進事業負担金：66,000千円 (事業拡充による負担金額の増) ガンバ大阪のあるまち補助金：2,846千円 (新型コロナウイルス感染症の影響により前年度は中止した事業の再開による増)

単位当たりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」÷「実績」)

単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
参加者1人	コスト 30,485円	20,309円	9,988円
	実績 2,406人	3,245人	8,202人
	円	円	円

新型コロナウイルス感染症の影響が緩和し、各事業を縮小することなく実施できたことにより、前年度に比べ屋内業参加者数が大幅に増加し、参加者1人あたりのコストが減少した。

人にかかるコストの内訳

	給与関係費等(千円)	うち時間外手当等(千円)	月平均従事人数(人)
常勤・再任用	12,934	294	1.10
会計年度任用等	137	-	-
特別職非常勤	-	-	-
合計	13,071	-	-

分析指標

(単位：%)

分析指標	年度	令和2年度	令和3年度 A	令和4年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		-	-	-	-
施設維持補修費比率		-	-	-	-
経常費用対公共資産比率		-	-	-	-
徴収不能引当率		-	-	-	-
受益者負担比率		-	-	-	-
一般財源充当比率		-	6.6	11.7	5.1